



福山赤坂ロータリークラブ週報

第427回例会
2005年11月8日(火)

超私の奉仕

2005～2006年度 国際ロータリー会長 カール・ヴィルヘルム・ステンハマー

- 会長 菅 雪雄
- 副会長 門田一治
- 幹事 前田真治
- 会計 藤原美則
- SAA 今井尚正
- 副幹事 佐藤俊之

創立 1996.10.8 承認 1996.10.23

例会場 福山市赤坂町赤坂 1276
 事務所 福山市赤坂町赤坂 1276
 TEL (084)920-4141
 FAX (084)920-4140
 ホームページ <http://www.fa-rc.jp>
 E-mail fa-rc@aurora.ocn.ne.jp
 例会日 毎週火曜日 12:30～13:30

◆理事会報告

1. 予算実行状況の承認
2. 10周年記念 実行委員会各担当委員長が選任され承認、委員会報告で実行委員長が説明します。
3. 週報インターネット化立ち上げ人権費用 16,000円、週報構成費用 1回当たり 2,100円が承認
4. バザーの収益金、33,200円の配分方法 R財団と米山へ分割
5. IMの実行委員会の打ち合わせ会の項目が承認、委員会報告で実行委員長が説明します。

◆会長報告

10月29日シャローム幼稚園でのバザーへのたくさんの出品物の協力と多数のバザーへの参加感謝しております。

10月30日松永RC40周年記念式典、多数の出席ありがとうございます御座いました。

11月3日10・11G合同ゴルフコンペ8名の参加をいただきました。個人の部では誰も賞に入れず、団体戦でも優勝は福山南RCで10クラブ中福山赤坂はびりの10番とさんざんたる成績に終わり、悔しい思いをしました。本当にご苦労様でした。次回は頑張りたいと思っております。

ロータリーでは11月はR財団月間となっております。今日は財団院長の赤坂さん卓話よろしくお願ひ致します。なお今日の夜半プログラム委員会を18:00～とRI会長賞の祝賀会を19:00～となっております。多数の出席をお願い致します。

◆幹事報告

松本直前ガバナー事務所より 地区会報告書

永富ガバナー事務所より 「奉仕の一世紀」の寄贈について

(例会変更)

府中RC 11月22日(火)→11月20日(日) 13:30～

府中文化センター 創立40周年記念式典のため

11月29日(火)→18:30～ 府中商工会議所 夜間例会

福山RC 11月28日(月) 備後ハイツ 職場例会

◆委員会報告:

創立10周年記念実行委員会報告

IM実行委員長報告

◆出席報告

○会員数 32名 ○出席率 72.41%

欠席者 8名 池野さん 西川さん 佐藤(直)さん 下宮さん 徳永さん
 津田さん 梅西さん 山岡さん

◆スマイル BOX

結婚記念祝 菅 雪雄さん 昭和 40 年 11 月 6 日
中尾二郎さん 昭和 50 年 11 月 10 日

◆申告クスマイル

菅 雪雄会長……11 月 3 日 10・11 グループゴルフコンペに参加された方、賞にも入れず寂しい思いをしましたが本当にご苦労様でした。本日のプログラムは、R 財団委員長、赤阪さんの卓話よろしくお願い致します。

前田真治幹事……10 月 29 日にシャローム幼稚園でのバザーに多数出品していただき皆様のご協力ありがとうございました。

杉原康生さん……昨日松永 RC で GSE についての卓話をしました。これでやっと血圧が下がります。真田 創立会長は、何回も他クラブで卓話をされますが血圧は上がりませんか？

武田正敏さん……先般行われましたチャリティバザーに多数の参加奉仕をいただき、又商品提供ありがとうございました。感謝です。昨日 IM 実行合同委員会が開催されました。ホストクラブとなりますので皆様の積極的な協力をお願いします。

角田浩樹……11 月 3 日の親睦ゴルフ大会にエントリーしておきながら仕事の都合で急遽いけなくなり大変ご迷惑をおかけしました。会長、幹事さん申し訳御座いませんでした。これに懲りず又次回お誘いください。お願いします。

◆プログラム：会員卓話「R 財団について」：赤阪 R 財団委員長

今日は 100 万ドルの食事です。世界中の会員が 50 万人くらいの 1962 年頃、例会でつき回粗食して一人当たり 2 ドルを節約すれば総額 100 万ドルの資金が出来ることから出来た言葉です。我がクラブでは、300 円の食事、700 円を奉仕活動に使います。

R 財団の組織と使命

R 財団は、1917 年、米国アトランタで開催された国際大会において、アーチ C・クランフが「全世界的な規模で慈善・教育・その他社会奉仕の分野でよりよきことをするために基金をつくろう」と提案したことに始まる、1928 年国際大会で R 財団と名づけられ、1931 年に信託組織となり、1983 年にイリノイ州法の法令の下に非営利財団法人となりました。R 財を構成する法人会員は R I のみであり、R 財団の正式名称は「国際ロータリーのロータリー財団」です。使命は、2000 年 2 月の R 財団管理委員会において新しく改訂され、「R 財団の使命は、地域レベル、全国レベル、国際レベルの人道的、教育的、文化交流プログラムを通じて、ロータリーの綱領とロータリーの使命を遂行し、かつ世界理解と平和の達成しようとする国際ロータリーの努力を支援すること」と決定されました。

奉仕活動と資金調達は車の両輪

一人当たりの寄付：年次寄付 一人当たり 100 ドルが目標とされています。

ベネファクター：恒久基金 1～2 名目標

ポール・ハリス・フェロー：R 財団に年次寄付または用途指定寄付、その合計で 1,000 ドル以上寄付した人
我がクラブ、現在 16 名、2 回マルチプル 1 名

R 財団プログラム

1. 教育的プログラム 国際親善奨学金プログラム、国際問題研究のためのロータリーセンタープログラム、大学教員のためのロータリー補助金プログラム、研究グループ交換プログラム (G S E)、ロータリー平和及び紛争解決研究プログラム
2. 人道的補助金プログラム

3. ポリオ・プラス・プログラム

- ◆次回例会 11月22日(火) ゲスト卓話 NTT福山支店長 問可様
11月29日(火) ゲスト卓話 青葉警備保障

◆ プログラム委員会



◆ 会長賞を祝う会

